

2016年2月8日

投資家の皆さまへ

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

「日本債券ファンド(毎月分配型)」ご購入申込みの受付停止について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社が運用しております投資信託「日本債券ファンド(毎月分配型)」(以下、当ファンド)につきまして、2016年2月15日(月)以降のご購入(積立含む)申込みの受付を、当面の間停止させて頂くことといたしましたので、ご案内申し上げます。

当ファンドは、組入れ債券を最長15年程度とし、各残存年限(1年毎)の投資金額が同額程度になるようポートフォリオを構築(ラダー型運用(*))し、安定した収益確保を狙うファンドです。

(*)ラダー(Ladder)とは、「はしご」という意味です。はしごの形のように債券の残存期間ごとの投資額を同程度にし、短期債、中期債、長期債をバランス良く保有するポートフォリオ型です。

しかしながら、本年1月29日に日本銀行が「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入を発表して以降、日本債券全般に金利低下圧力が高まり、足元では残存9年程度までの国債利回りがマイナス(裏面ご参照)となるなど、今後の新規ご資金で構築するポートフォリオがマイナス利回りとならざるを得ない状況となり、当ファンドの狙いである安定した収益の確保が難しくなりつつあります。

このような状況から、当ファンドのご購入申込みの受付を当面の間停止させて頂くことといたしました。

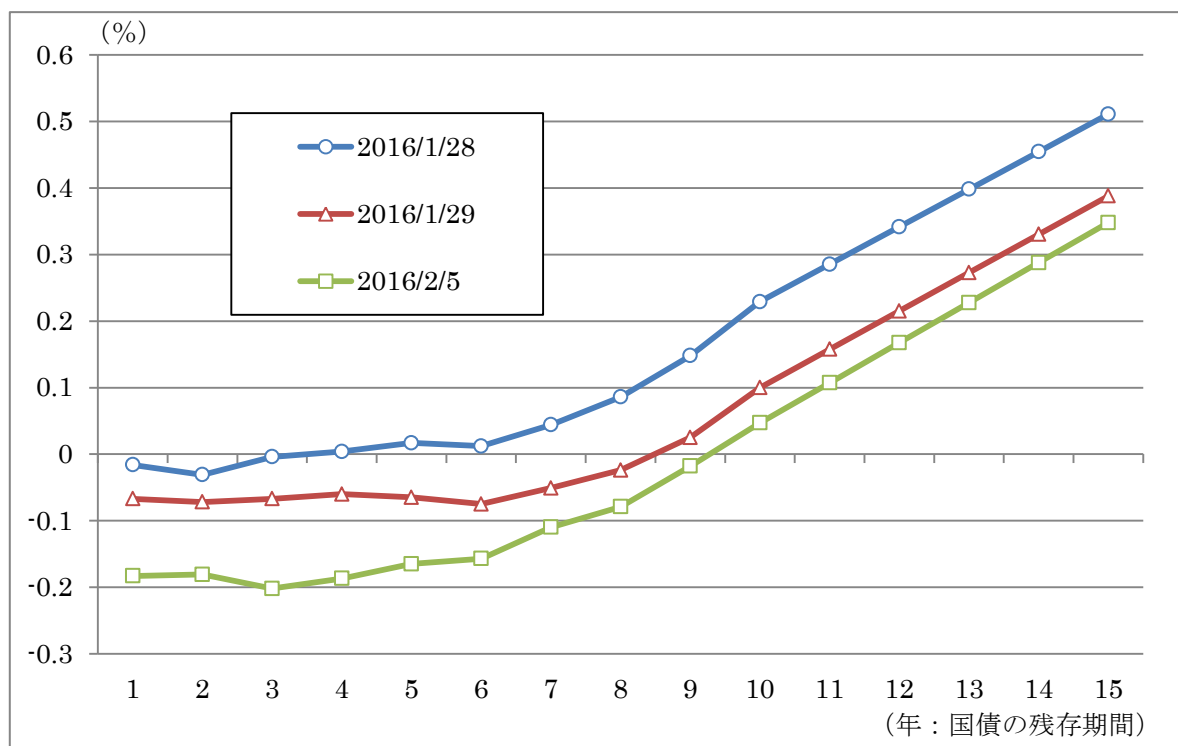
なお、ご換金の申込みについては、引き続き受付いたします。

ご購入申込の受付再開につきましては現時点では未定であり、今後の日本債券市場の状況を見つつ、決定いたします。

ご不便をお掛けいたしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

敬具

【ご参考】日本国債の年限毎の利回り水準(イールドカーブ)推移



(出所)Bloomberg のデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成

以上